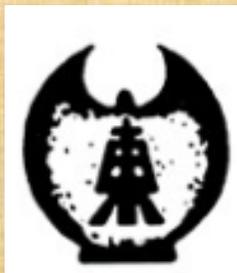


令和4年度 埼玉県中学校長会全体研究協議会

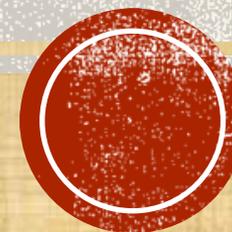
時代の要請に応える学校経営の充実

義務教育9年間を一体的に捉えた学校経営の推進

令和5年1月31日（火）



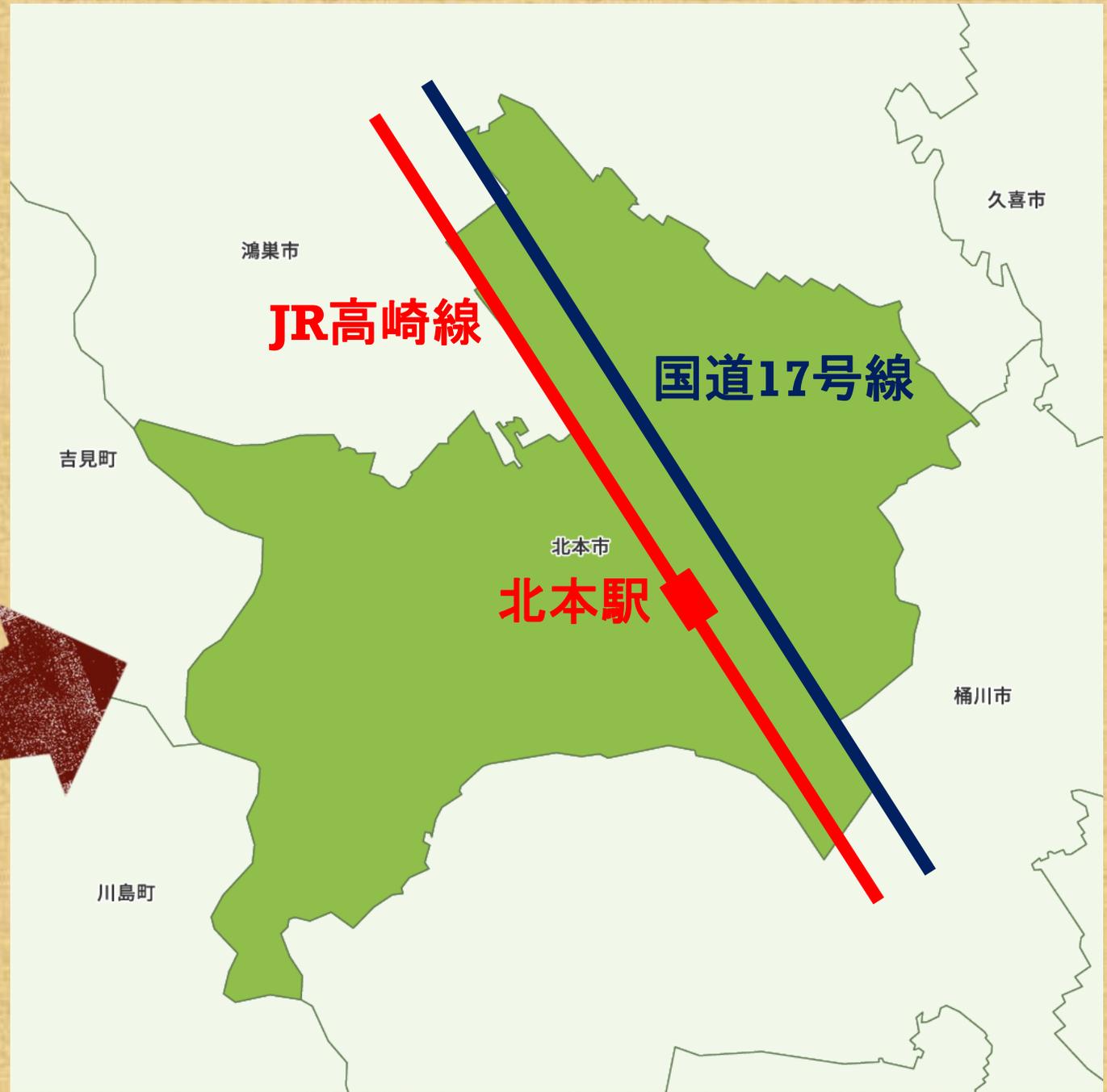
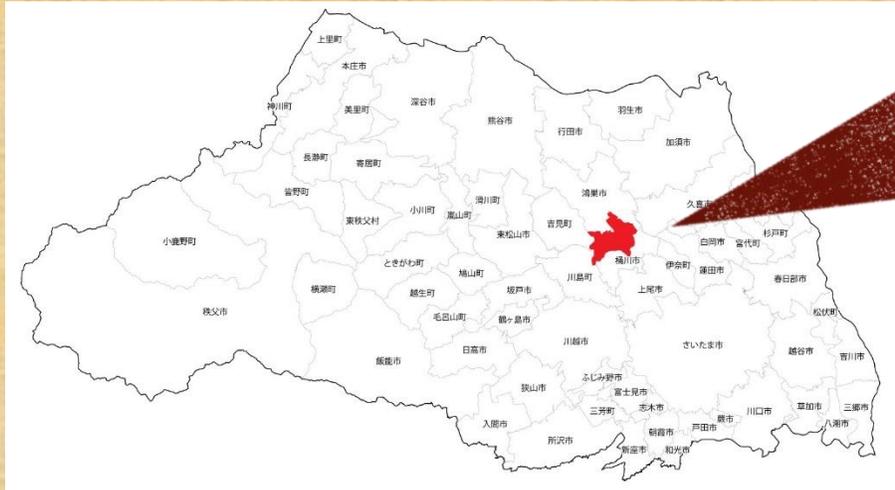
北本市立東中学校 吉田 伸吾



I はじめに

1 地域の概要

北本市



I はじめに

1 地域の概要

北本市



北本市イメージキャラクター「とまちゃん」



- ・ 昭和46年に県内で33番目の市
- ・ 昨年度、市制施行50周年
- ・ ピーク時は人口約7万人（H17）、現在約65800人



I はじめに

1 地域の概要

北本市



- ・ 天然記念物「蒲桜」、北本トマトカレーが有名
- ・ 平成26年「日本創生会議」で「消滅可能性都市」
- ・ しかし、災害に強いまち



I はじめに

2 学校の概要

北本市立東中学校



- ・ 昭和47年、市内2番目の中学校として開校
- ・ 学校教育目標
「正しい判断力とたくましい行動力をもった生徒の育成」
- ・ 「誇れる“まなびや”歌声響け東中～全力協力 創造力～」



I はじめに

3 生徒・教職員の概要

北本市立東中学校



- ・ 生徒数436人、通常学級 1 2 + 特別支援学級 2
- ・ 大変落ち着いた生徒たち
増えている長期欠席の生徒
- ・ 教職員数 33人（県費負担教職員） 42人（全教職員）



II 実践の概要

1 北本市の小中一貫教育の取組

(1) 研究の背景

- ・ 市全体の課題＝「中学生の長欠生徒が多い」
「中1ギャップ」



- ・ 市内全校で研究委嘱

H19 「小中の滑らかな学校間連携事業」

H25 「小中一貫教育の推進に関する研究」

H27 「北本市学校4・3・2制に関する研究」



II 実践の概要

1 北本市の小中一貫教育の取組

(1) 研究の背景

「北本市学校 4・3・2 制に関する研究」

- 前期 4 年間（小 1～小 4） 学校生活の基礎づくり
- 中期 3 年間（小 5～中 1） 学校生活の発展期
- 後期 2 年間（中 2・中 3） 学校生活のまとめ



II 実践の概要

1 北本市の小中一貫教育の取組

(2) 研究の基本的な枠組み

北本中校区	北本中
南小	西小

東中校区	東中
東小	中丸東小

西中校区	西中
石戸小	栄小 * R2末 廃校

宮内中校区	宮内中
中丸小	北小



II 実践の概要

1 北本市の小中一貫教育の取組

(3) 具体的な取組内容

① 中学校区研究推進委員会

- ・管理職、研究主任等で組織。取組方針の決定。

② 3校校長会

- ・校区の3校の校長で毎月実施。課題の整理、実態把握。

③ 3主会

- ・定期的に主幹教諭等で実施。行事の細案作成。



II 実践の概要

1 北本市の小中一貫教育の取組

(3) 具体的な取組内容

④ 3校合同研修会

- ・長期休業中に全教員で実施。講演、研究協議。

⑤ 小中教員兼務

- ・旧小6担任→中学校へ、中学校の教員→小6教室へ。
非常勤講師配置により、きめ細かく児童生徒へ対応。

⑥ 市教委指導主事による専属指導

- ・決まった指導主事が研究推進に長く関わる。



II 実践の概要

1 北本市の小中一貫教育の取組

(3) 具体的な取組内容

⑦ 児童生徒の連携（先輩へのあこがれ）

- ・ 夏季休業中の小6児童部活動体験
- ・ 小中相互の歌声交流会
- ・ 部活動部員による小学生指導（バスケット、陸上）
- ・ 美術、図工や書道の作品交流会
- ・ 児童会と生徒会の小中サミット
- ・ 小中合同あいさつ運動
- ・ 小6児童の中学校授業体験



II 実践の概要

2 東中学校区の小中一貫教育の取組

(1) 研究主題の設定

- ・ 市教委による研究委嘱期間は令和3～5年度
- ・ 研修推進委員会による本校区児童生徒の課題
→ 「自尊感情」「思考力・判断力・表現力」



- ・ 3校共通研究主題
「他者とのつながりの中で考えを深め、自尊感情を高める児童生徒を目指して」



II 実践の概要

2 東中学校区の小中一貫教育の取組

(1) 研究主題の設定

- ・ 3校共通研究主題



- ・ 東中学校の研究主題
「ICTを活用した思考力
・ 判断力・表現力の育成」
～ ICTの活用を通して、
生徒の自尊感情を高める～



II 実践の概要

2 東中学校区の小中一貫教育の取組

(2) 東中学校校区の研究に関する取組

① 研究組織

② 研究の計画

③ 研究の実践

→ 詳しくは配布資料をご覧ください。



II 実践の概要

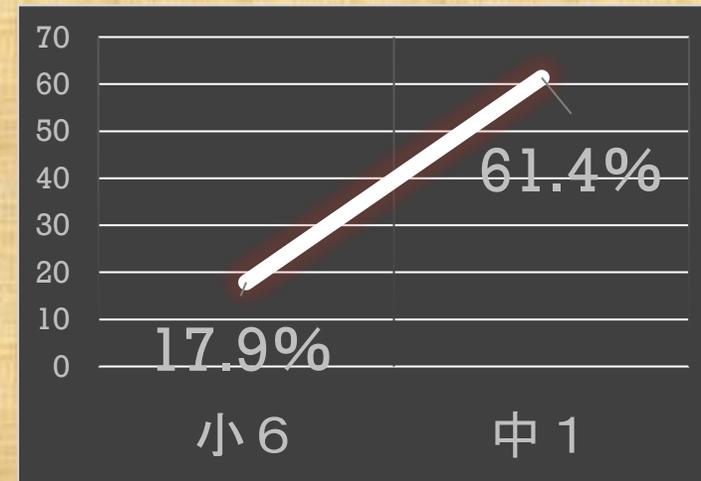
3 成果と課題

(1) 成果

① 中学進学への不安低減（アンケート結果から）



中学校の生活は楽しい
（楽しいそう；小6）



教科で先生が替わるのは
楽しい（楽しいそう；小6）

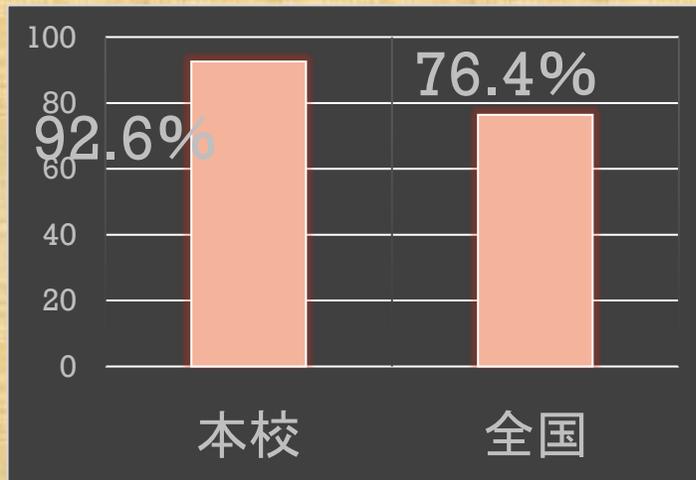


II 実践の概要

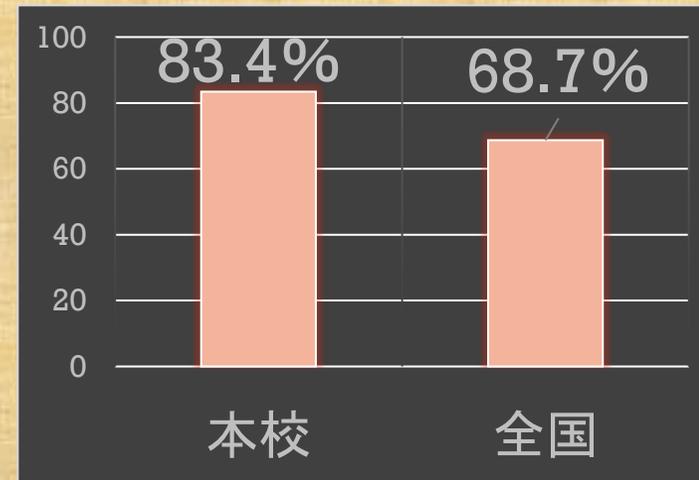
3 成果と課題

(1) 成果

ら) ② 中1生徒の高い学級満足度 (学級満足度調査結果か



自分のクラスは
仲が良いと思う



クラスの中にと
ほっとした気分になる



II 実践の概要

3 成果と課題

(2) 課題

① 中2以降の長欠生徒の増加

- ・ 中1の後半から中2にかけて長欠の生徒が増える。
→ 学力の問題、精神的な要因、家庭の影響

② 学校4・3・2制の前期、後期への手厚い対応

- ・ 中期の成果に対して、前期、後期の課題が多い。
→ 特に、後期は一人一人の進路確保が課題



Ⅲ おわりに

- ・ 北本市の「小中連携→小中一貫教育」の目的

↓

「中1ギャップの解消（軽減）」

- ・ 北本市教育委員会が描いていたもう一つの目的

↓

**「小・中学校の教員の交流による
お互いの学校文化の理解」**



◎ご静聴ありがとうございました

